

モスピラン[®] 顆粒水溶剤

(MOSPILAN WSG)

登録番号 第22583号
 種類名 アセタミプリド水溶剤
 acetamiprid
 性状 青色水溶性細粒及び微粒
 有効年限 5年

有効成分 アセタミプリド 20.0%

PRTR 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (PRTR・1種) 2.4%

毒性 医薬用外劇物

包装 (100g×25袋)×4箱、250g×40袋、500g×20袋

■特 長

1. 新規の骨格 (ネオニコチノイド系) を持ち、作用機作が既存剤と異なるので、有機リン剤・カーバメイト剤・合成ピレスロイド剤などに効きにくくなった害虫にも有効です。
2. 幅広い殺虫スペクトルを有しています。
3. 高い活性があり、少ない薬量で長い残効性があります。
4. 速効性と強い浸透移行性を併せ持っています。
5. ミツバチ・マルハナバチに影響が少なく、いちご・トマトなどで活用できます。
6. 粉立ちが少ない製剤です。

■適用害虫名及び使用方法

(2018年2月28日現在)

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	使用方法
キャベツ	コナガ、アオムシ	1,000 ~ 2,000	100 ~ 300	収穫7日前まで	5回以内	6回以内 〔粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布および定植後の株元散布は合計5回以内〕	散 布
	アザミウマ類	2,000 ~ 4,000					
メキャベツ	アブラムシ類	2,000			1回		
非結球メキャベツ				2回以内	〔土壌混和は1回以内、〕 散布は2回以内		
トレビス				収穫前日まで	1回	1回	
はくさい				コナガ、アオムシ	1,000 ~ 2,000	収穫14日前まで	
	カブラハバチ	4,000					
ブロッコリー	アザミウマ類 コナガ、アオムシ	2,000		収穫前日まで	2回以内	2回以内	
茎ブロッコリー	アブラムシ類	4,000					
カリフラワー	コナガ、アオムシ アブラムシ類	2,000		収穫7日前まで	3回以内	4回以内 〔粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内〕	
だいこん	アブラムシ類 カブラハバチ	2,000 ~ 4,000	収穫14日前まで	1回	1回		
	コナガ、アオムシ キスジノミハムシ ダイコンサルハムシ	2,000					
はつかだいこん	アブラムシ類	2,000 ~ 4,000					

殺 虫 剤 モスピラン顆粒水溶剤

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	使用方法
わさびだいこん	コナガ	2,000	100～300	収穫7日前まで	1回	1回	散 布
かぶ	キスジノミハムシ アブラムシ類 カブラハバチ			収穫21日前まで			
	なばな類	収穫14日前まで					
非結球あぶらな科 葉菜類 〔チンゲンサイを 除く〕	キスジノミハムシ アブラムシ類 カブラハバチ	4,000		収穫7日前まで	1回	2回以内 〔粒剤の処理は1回以内、 散布は1回以内〕	
チンゲンサイ						1回	
ザーサイ	キスジノミハムシ アブラムシ類	2,000～4,000		収穫前日まで	3回以内	4回以内 〔粒剤の株元散布は1回以内、 散布は3回以内〕	
レタス	アブラムシ類 ナモグリバエ						
非結球レタス	アザミウマ類 アブラムシ類 ナモグリバエ	4,000		収穫7日前まで	1回	2回以内 〔粒剤の株元散布は1回以内、 散布は1回以内〕	
うり類 (漬物用)	アブラムシ類	2,000～4,000		収穫前日まで	3回以内	3回以内	
にがうり オクラ		4,000					
まくわうり		8,000	2回以内	2回以内			
メロン		2,000～4,000	収穫3日前まで	3回以内	3回以内		
かぼちゃ	カボチャミバエ	2,000	収穫前日まで	2回以内	3回以内 〔粒剤の定植時までの 処理は1回以内、散布 および定植後の株元 散布は合計2回以内〕		
	ウリハムシ	4,000					
きゅうり	コナジラミ類 ウリノメイガ	2,000	収穫前日まで	3回以内	5回以内 〔粒剤の定植時までの 処理は1回以内、 2%粒剤の定植後の 株元散布は1回以内、 散布、くん煙および 1%粒剤の株元散布 は合計3回以内〕		
	アブラムシ類 アザミウマ類	2,000～4,000					
	ウリハムシ	4,000					
すいか	コナジラミ類 ウリノメイガ	2,000	収穫3日前まで		4回以内 〔粒剤の定植時までの 処理は1回以内、散布、 くん煙および定植後の 株元散布は合計3回以内〕		
	アブラムシ類 アザミウマ類	2,000～4,000					
	ウリハムシ	4,000					

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	使用方法
なす	コナジラミ類	2,000	100～300	収穫前日まで	3回以内	4回以内 〔粒剤の定植時までの〕 処理は1回以内、散布、 くん煙および定植後の 株元散布は合計3回以内	散 布
	アザミウマ類	2,000～4,000					
	テントウムシダマシ類 アブラムシ類	4,000					
トマト ミニトマト		2,000			4,000	3回以内 〔粒剤の定植時までの〕 処理は1回以内、散布、 くん煙および定植後の 株元散布は合計2回以内	
ピーマン	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類						
とうがらし類 (ししとうを除く)	アブラムシ類	8,000			2回以内	2回以内 〔定植時の土壌 混和は1回以内〕	
ししとう						3回以内 〔定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内〕	
にら						アブラムシ類 アザミウマ類	
にんにく	ネギコガ	2,000～4,000			2回以内	2回以内	
らっきょう	アザミウマ類	2,000			収穫7日前まで	3回以内	
たまねぎ							
ねぎ							
わけぎ あさつき			4回以内 〔土壌混和は1回以内、 散布は3回以内〕				
いちご			コナジラミ類	4,000			収穫前日まで
	カキノヒメヨコバイ						
	アブラムシ類	2,000～4,000					
アスパラガス	コナジラミ類 アザミウマ類 ジュウシホシクビナガハムシ	4,000	2回以内	2回以内			
麦類	アブラムシ類		60～150	収穫7日前まで	3回以内	3回以内	
かんしょ			100～300	収穫前日まで			

殺 虫 剤 モスピラン顆粒水溶剤

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	使用方法
ばれいしょ	ジャガイモガ	2,000	100～300	収穫7日前まで	3回以内	4回以内 〔植付時の土壌混和は1回以内、植付後は3回以内〕	散 布
	テントウムシダマシ	2,000～4,000					
	アブラムシ類	2,000～6,000					
やまのいも	アザミウマ類 アブラムシ類 ナガイモコガ	4,000		収穫21日前まで	5回以内	5回以内	
やまのいも(むかご)				収穫7日前まで			
やまのいも(種芋栽培)				種芋掘取り7日前まで			
豆類(種実) (ただし、だいずを除く)	アブラムシ類	2,000～4,000		収穫14日前まで	3回以内	3回以内	
	アザミウマ類	2,000～4,000					
	だいず						
豆類(未成熟) (ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどうを除く)	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	4,000		収穫7日前まで	3回以内	3回以内	
さやえんどう							
さやいんげん	アブラムシ類	2,000～4,000	収穫前日まで	3回以内	4回以内 〔は種時または定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内〕		
	コナジラミ類 アザミウマ類	4,000	収穫7日前まで				
えだまめ	アブラムシ類 フタスジヒメハムシ		2,000～4,000	収穫前日まで	3回以内	3回以内	
未成熟とうもろこし	アブラムシ類	4,000		収穫14日前まで			
とうもろこし(子実)			2,000	収穫前日まで	2回以内	2回以内	
ヤングコーン	アブラムシ類	4,000	収穫前日まで	3回以内	3回以内		
にんじんあしたば			キアゲハ				
ふ き	コナジラミ類	3,000	収穫14日前まで	2回以内	3回以内 〔粒剤の株元散布は1回以内、散布およびくん煙は合計2回以内〕		
モロヘイヤ			収穫21日前まで	1回	1回		
セルリー	ナモグリバエ	4,000	収穫7日前まで	2回以内	2回以内 〔定植時の土壌混和は1回以内〕		
クレソン	アブラムシ類		収穫3日前まで	3回以内	3回以内		

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	使用方法		
しそ(花穂) タラゴン	アブラムシ類	4,000	100～300	収穫14日前まで	2回以内	2回以内	散 布		
くきちしゃ ふだんそう エンサイ おかひじき				収穫7日前まで					
なたね				収穫45日前まで					
なずな ははこぐさ		8,000		収穫7日前まで	1回	1回			
みつば				※					
ほうれんそう				収穫14日前まで	2回以内	2回以内			
しゅんぎく パセリ				収穫3日前まで	1回	1回			
アマランサス(茎葉)		シロオビノメイガ							
バジル タイム チャービル ディル(葉)		アブラムシ類		4,000～8,000	200～700	収穫21日前まで		3回以内	3回以内
はっか オレガノ						収穫7日前まで			
マジョラム	収穫14日前まで								
セージ	収穫21日前まで								
レモンバーム つるな	収穫14日前まで								
りんご	ケムシ類、キリガ類	2,000	200～700	収穫前日まで	3回以内	3回以内			
	カイガラムシ類 モモチョッキリゾウムシ	4,000							
	アブラムシ類 キンモンホソガ ギンモンハモグリガ シンクイムシ類 カメムシ類 リンゴワタムシ	2,000～4,000							
なし	カメムシ類 アブラムシ類 シンクイムシ類 カイガラムシ類 カキノヒメヨコバイ	4,000	200～700	収穫前日まで	3回以内	3回以内			
	ナシホソガ								
おうとう	カイガラムシ類	2,000	200～700	収穫前日まで	1回	1回			
	オウトウショウジョウバエ カメムシ類	2,000～4,000							
	アザミウマ類	4,000							

※みつばの使用時期/収穫7日前まで ただし、伏せ込み栽培は伏せ込み前まで

殺 虫 剤 モスピラン顆粒水溶剤

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	アセタミプリド を含む農薬の 総使用回数	使用方法			
ぶ ど う	アザミウマ類 フタテンヒメヨコバイ カイガラムシ類 コガネムシ類成虫	2,000 ~ 4,000	200 ~ 700	収穫14日 前まで	3回以内	3回以内	散 布			
	ツマグロアオカスミカメ トビロトラガ	2,000		収穫後秋期						
	ブドウトラカミキリ									
び わ	アブラムシ類 カミキリムシ類	2,000 ~ 4,000		収穫前日 まで						
	カイガラムシ類	2,000								
ネクタリン	モモチョッキリゾウムシ	4,000		収穫3日 前まで						
	アブラムシ類 シンクイムシ類 モモハモグリガ									
も も	アザミウマ類 カメムシ類 コガネムシ類成虫	2,000 ~ 4,000		収穫前日 まで						
	モモチョッキリゾウムシ	4,000								
	コスカシバ カイガラムシ類	2,000								
小粒核果類 (うめ,すももを除く)	アブラムシ類	2,000 ~ 4,000						3回以内		
	カイガラムシ類	2,000								
う め	アブラムシ類	2,000 ~ 6,000	3回以内							
	ケシクスイ類 ノコメトガリキリガ カイガラムシ類	2,000								
	シンクイムシ類 アブラムシ類	2,000 ~ 4,000								
す も も	カイガラムシ類	2,000			3回以内					
	キボシカミキリ イチジクヒトリモドキ									
か き	アザミウマ類 カイガラムシ類	2,000 ~ 4,000				3回以内				
	カキノヘタムシガ カキノヒメヨコバイ カメムシ類	4,000								
か (葉)	アザミウマ類 カイガラムシ類	2,000 ~ 4,000		3回以内						
	アブラムシ類 ミカンハモグリガ ゴマダラカミキリ成虫 コアオハナムグリ ケシクスイ類 アゲハ類 カメムシ類 ミカンバエ									
か ん き つ	コナジラミ類	4,000					3回以内			
	ゴマダラカミキリ※	200 ~ 400								
		30 ~ 75								※

※かんきつ：ゴマダラカミキリ(200～400倍)の使用法/主幹から株元に散布

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量($l/10a$)	使用時期	本剤の使用回数	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	使用方法		
かりん	ナシヒメシンクイ	2,000	200 ~ 700	収穫14日前まで	2回以内	2回以内	散 布		
オリーブ	カメムシ類			1回	1回				
さるなし	クワシロカイガラムシ	2回以内		2回以内					
キウイフルーツ	カイガラムシ類	2,000 ~ 4,000		収穫7日前まで	3回以内	3回以内			
	キウイヒメヨコバイ								
ゴレンシ	カイガラムシ類	4,000		収穫21日前まで	3回以内	3回以内			
マンゴー	アザミウマ類 カイガラムシ類	2,000		収穫35日前まで	2回以内	2回以内			
パッションフルーツ	カイガラムシ類			収穫30日前まで					
く り	アブラムシ類 カイガラムシ類	4,000		収穫7日前まで	3回以内	3回以内 〔樹幹注入は1回以内〕			
	クリミガ クリシギゾウムシ	2,000 ~ 4,000							
	モモノゴマダラノメイガ	2,000							
あけび (果実) アセロラ	アブラムシ類	4,000	収穫前日まで	2回以内	2回以内				
ブルーベリー	オウトウショウジョウバエ			1回	1回				
さんしょう (葉)	アザミウマ類 アブラムシ類			6回以内	6回以内				
さんしょう (果実)	ゴマダラカミキリ幼虫	200	20	収穫7日前まで	1回	4回以内 〔散布は1回以内〕 樹幹散布は3回以内	樹幹散布		
				3回以内					
たらのき	センノカミキリ	2,000	200 ~ 700	収穫45日前まで	3回以内	3回以内			
食用さくら (葉)	アザミウマ類	4,000		収穫3日前まで			1回	1回	
食用ぎく	アブラムシ類	2,000	100 ~ 300	収穫14日前まで	2回以内	2回以内	散 布		
食用ゆり		4,000		収穫前日まで	4回以内	4回以内			
しよくようほおずき		8,000		3回以内	3回以内				
食用なでしこ 食用カーネーション 食用エキザカム 食用せんいちこう 食用トレニア 食用パンジー				収穫14日前まで	2回以内	2回以内			
食用金魚草 食用プリムラ				2,000 ~ 4,000	200 ~ 400	摘採14日前まで		1回	1回
茶								チャノミドリヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ チャノホソガ	

殺 虫 剤 モスピラン顆粒水溶剤

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	使用方法
びやくし	アゲハ類	2,000～4,000	100～300	発生初期	5回以内	5回以内	散布
おけら	アブラムシ類	2,000					
とうき		4,000					
花き類・観葉植物(ストック、りんどうを除く)	アザミウマ類	2,000					
ストック	アブラムシ類	2,000～4,000					
りんどう	アザミウマ類	2,000					
	アブラムシ類 リンドウホソハマキ	4,000					
樹木類(まつ、やなぎを除く)	グンバイムシ類	2,000	200～700			5回以内 〔樹幹注入は1回以内〕	
やなぎ	ヤナギコハモグリ	2,000～4,000					
まつ		4,000					
たばこ	アブラムシ類	2,000～4,000	25～180	収穫10日前まで	2回以内	3回以内 〔定植後は2回以内〕	
てんさい	テンサイトビハムシ テンサイモグリハナバエ	200	ペーパーポット 1冊当り1ℓ (3ℓ/m ²)	定植前	1回	3回以内 〔苗床灌注は1回以内〕	苗床灌注
なんてん(葉)	アザミウマ類	4,000	100～300	収穫21日前まで	2回以内	2回以内	散布
ソルガム	アブラムシ類	6,000		収穫45日前まで	3回以内	3回以内	
まめ科牧草 飼料用とうもろこし				収穫90日前まで			
いね科牧草				収穫30日前まで			

△ 効果・薬害などの注意 (禁)

1. 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
2. なしに使用する場合、品種により葉に黒変の薬害を生じることがあるので注意してください。
 - ① 薬害が認められた事例がある品種
長十郎、新高、八雲及び愛甘水
 - ② 薬害が認められていない品種
二十世紀、新水、幸水、豊水、新星、ゴールド二十世紀、新興、晩三吉、愛宕、新雪、今村秋、新世紀、豊月、秋甘泉、新甘泉、なつひめ、あきづき、涼月、夏さやか、おさゴールド、王秋、秋栄、筑水、八里、多摩、南水、越後錦、秋水、長寿、幸菊、ラ・フランス、ル レクチエ、マルグリット及びヤーリー
3. ぶどうに対しては、幼果期から果粒肥大期の散布は果粉の溶脱のおそれがあるので使用はさげ、新梢伸長期から落花期及び袋かけ以降に使用してください。
4. メロン、うり科作物に対しては葉縁に薬害を生じることがあるので、使用濃度、使用量を厳守し、幼苗期や高温時の使用をさげてください。
5. かんきつに対して希釈倍数200～400倍で使用する場合、薬液が葉にかかると薬害を生じることがあるので、かからないように十分注意して散布してください。
6. 蚕に対しては長期間毒性があるので、近くに桑園のある場合には絶対に桑葉にかからないようにしてください。

7. 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
8. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
9. 適用作物群に属する作物またはその新品種にはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

⚠ 安全使用上の注意

10. 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。
11. 眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
12. 使用の際は、防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔等を石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
13. 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜などに被害を及ぼさないように注意を払ってください。

治療法：本剤の中毒に対しては、動物実験で、L-メチオニン製剤、グリチルリチン製剤及びグルタチオン製剤の注射投与が有効であるとする報告もあります。

保管：密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に、カギをかけて保管してください。盗難・紛失の際は、警察に届け出てください。

-
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤などで消火に努めてください。
 - 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収してください。
 - 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
 - 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。
-

●モスピラン顆粒水溶剤の上手な使い方

- ①コナガ・アブラムシは抵抗性が発達しやすいので、作用性の異なる他の薬剤と輪番で使用し、連続散布はさけてください。